

緊急森林整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	農林水産部	課名	県産材活用課	課長名	谷 秀治	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [元気な産業]			事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H21 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度	H43 年度
関連する県の計画等			[ふくいの森林・林業基本計画]									
[事業目的]												
国の交付金等を活用し、間伐の推進に加え、間伐材を搬出するための路網の整備や間伐材加工施設等の整備など、林業振興のための対策を総合的に実施する。												
[事業内容]												
(1) 間伐対策（国庫：10/10）【108,841千円】 ・ 県有林における間伐および路網整備												
(2) 積立金【35,359千円】 ・ 木質バイオマス発電施設に資金融通した補助金の償還金（H29～H43）												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由				
当初予算額の推移	889,188	1,987,000	1,583,123	720,219	144,200	35,333	35,333	H28：補助対象メニューの一部（先行路網分）が廃止 H29：12月補正による民有林の間伐と高性能林業機械の導入支援を前倒し バイオマス発電の資金融通の償還金を積立				
2月現計予算額の推移	878,686	1,951,316	1,575,895	1,622,152								
決算額の推移	609,897	1,843,967	1,843,967									
[成果指標等の推移]												
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	県全体の間伐材生産量 (m ³)	(目標)	(72,000)	(90,000)	(110,000)	(113,000)	(128,000)	(134,000)	(140,000)	ふくいの森林・林業基本計画（平成31年度に14万m ³ ）		
		実績	72,561	94,786	122,089							
活動指標	県全体の間伐面積 (ha)	(目標)		(4,000)	(4,000)	(4,000)						
		実績	4,125	4,143	4,143							
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県					
予算額	144,200	108,841		(財、諸) 35,359		事業実施方法	(特別会計への繰出、積立金)					
						補助率	—					

事業評価

事業名	緊急森林整備事業	部局名	農林水産部	課名	県産材活用課	課長名	谷 秀治
[事業の必要性・要求の背景]							
<p>国の造林補助事業の対象とならない5ha未満の森林において、森林機能の向上や山ぎわなどの景観の改善、また、低コストかつ効率的な木材の生産体制を構築するため、間伐や木材加工施設等、川上から川下までの取組を総合的に支援する。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
他県の状況	<<28年度の予算要求額>> ・石川県【622,000千円】 間伐対策 391,235千円 木材利用対策 230,715千円 ・富山県【680,000千円】 間伐対策 480,000千円 木材利用対策 200,000千円	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 造林補助事業 (役割分担) 【関連事業】：5ha以上の大規模な森林を対象に間伐などを実施 【本事業】：造林補助事業の対象とならない5ha未満の森林でを対象に実施間伐などを実施	市町との連携状況	なし				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
間伐などの森林整備の推進や木材加工流通施設等の整備を通じ、さらなる間伐材の利用促進が図られた。		山ぎわ集落間伐材促進事業、間伐材加工施設等整備事業を経済対策により、12月補正で前倒しで予算措置		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 611,378
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

県産材を活用したふくいの住まい支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	県産材活用課		課長名	谷 秀治
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [元気な産業] 政策 [「農」・「林」・「漁」業を意欲と誇りの総合産業へ]			事業 区 分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	■ 実行予算 ■ 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H19 年度 経過年数 11 年	事業終了 予定年度	H29 年度
関連する県の計画等			[ふくいの森林・林業基本計画]									
[事業目的]												
県産材を活用した優良な住宅の普及を促進するため、県産材を活用した新築およびリフォームを助成するとともに、一定の要件を満たす木造住宅の取得に対し支援を行う。												
[事業内容]												
1 県産材住宅の広報 広報等を通じ、県産材の良さを普及 2 県産材を活用したリフォームへの支援 県産材リフォーム部材の費用の一部を助成することにより、県産材の需要を開拓するとともに豊かな住環境を整備 補助金額：15万円/件 3 県産材を活用した新築住宅への支援 県産材を50%以上かつ県産柱材30本以上使用した在来工法による住宅の取得に対し補助 補助金額：敷地面積200㎡以上：40万円/戸、敷地面積200㎡未満：30万円/戸 4 県産材の利用促進に寄与した者への表彰												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移		84,740	79,050	91,519	95,319	95,319			H28:住宅の新築補助件数を精査(H27実績見込みを反映して増額)			
2月現計予算額の推移		104,140	124,203	114,179	79,469							
決算額の推移		98,860	117,950	102,723								
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	新築住宅における県産材 使用率(%)	(目標) 36	(38) 38	(40) 40					ふくいの森林・林業基本計画(目標値 H31:50%) (H27からは単年度の目標値の設定はなし)			
	実績	36	38	40								
活動指標	県産材を使用した補助事 業助成件数	(目標) 424	(360) 504	(360) 390	(340)	(340)			新築住宅補助：190件、リフォーム補助：150件 (H27の件数は見込み)			
	実績	424	504	390								
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		施主(新築またはリフォームを行う個人)				
予算額	95,319				95,319	事業実施方法		補助、委託(検査)				
						補助率		定額				

事業評価

事業名	県産材を活用したふくいの住まい支援事業	部局名	農林水産部	課名	県産材活用課	課長名	谷 秀治				
[事業の必要性・要求の背景]											
<p>今後、県内の森林資源が成熟し県産材の供給増加が見込まれる中、その利用を拡大することが不可欠であり、住宅分野における県産材の利用をさらに拡大していく必要があるため、県産材を50%以上使用する住宅の新築・リフォームについて支援し、県産材の利用拡大を図る。</p>											
[受益者]				[想定される受益者数]							
工務店、製材所、森林所有者、森林組合、林業事業者、木材市場、施主など				新築:190件、リフォーム:150件							
他県の状況	石川県（住宅・店舗等の新築およびリフォーム） 県産材使用量5～15㎡未満：8万円 県産材使用量15以上：15万円 富山県（住宅の新築およびリフォーム） 上限40万円 造作材：2万円/㎡ 構造材：1万円/㎡ 下地材：5千円/㎡	前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 福井県ゆとりと安心の住まい支援事業 （実績） 【新築の件数】 H21：150件、H22：128件、H23：150件、H24：109件、H25：217件								
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 ふくいの木あふれる住宅普及促進事業 （役割分担） 【本事業】 県産材を一定以上使用した住宅およびリフォームへの経費への補助 【関連事業】 県産材使用率の高い住宅の内覧会等への支援を行い、県産材住宅の普及啓発にかかる費用の助成	市町との連携状況	当該事業の補助を受けることが条件となっている市町の補助事業 ・勝山市住宅リフォーム促進事業 ・おおいの住まい支援事業（新築） ・おおいの住まい支援事業（リフォーム）								
[事業の評価]											
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点			事業評価						
県産材住宅コーディネーターなどを中心に県産材が構造材や内装材等として利用され、新築・リフォームにおける住宅用部材としての理解が図られた。		なし			<input type="checkbox"/>	拡充	<input type="checkbox"/>	縮減	<input type="checkbox"/>	終期の見直し	見直し額
					<input checked="" type="checkbox"/>	継続	<input type="checkbox"/>	休止	<input type="checkbox"/>	完了	
					<input type="checkbox"/>	整理統合	<input type="checkbox"/>	廃止	<input type="checkbox"/>	その他	

県産材のあふれる街づくり事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	県産材活用課	課長名	谷 秀治	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠 ビジョン	元気な産業			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	■ 実行予算 ■ 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H23 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度	H31 年度
関連する県の計画等			政策 [「農」・「林」・「漁」を意欲と誇りの総合産業へ]									
[事業目的]												
多くの県民が利用する商業施設や児童施設における県産材を使用した木造化や木質化に対して支援を行い、利用者に県産材の良さや活用の意義を広くPRすることにより、県産材の利用推進を図ります。												
[事業内容]												
(1) 民間施設 ①木造化支援 ○県産材に係る工事費の1/2 ・延床面積150㎡以上 (上限2,000千円) ・延床面積150㎡未満 (上限1,000千円) ○構造設計に係る経費の1/2 (上限1,000千円) ※延床面積: 500㎡超に限る ②内外装の木質化支援 ・延床面積300㎡以上 板材等5,000円/㎡ (上限1,000千円) ・延床面積300㎡未満 板材等5,000円/㎡ (上限 300千円) (2) 木製品の導入 ○学校・民間施設における家具・建具・玩具の導入支援 ・県産材を使用した木製品導入経費の1/2 ・学校法人、社会福祉法人等への木製品導入支援 (上限1,000千円) ・店舗、事業所等への木製品導入支援 (上限500千円) ・小学校児童用机・椅子の導入支援 (@15,000円×200基)												
[予算額の推移等] (単位: 千円)												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移		6,600	18,700	18,700	21,920	14,150	14,150	14,150	H27: 民間児童施設木質化メニューの追加 H28: 県産材を使用した商業施設の新築や小学校児童用の机・椅子の導入に対する支援を追加 H29: 実績による積算			
2月現計予算額の推移		6,600	18,700	9,293	8,480							
決算額の推移		4,716	14,586	8,288								
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	県産材使用量 (原木量 (㎡))	(目標) (30)	(40)	(40)	(170)				民間施設木造化: 3件 (15㎡/件) 木質化等: 12件 小学校机、椅子: 6校 (200台: 0.6㎡/台)			
		実績 38	107	46								
活動指標	事業実施件数 (件)	(目標) (30)	(40)	(40)	(22)	(15)			民間施設への支援: 15件 公立小学校への机・椅子の補助: 6校 (200台)			
		実績 20	30	15								
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		民間施設管理者、設計士、市町				
予算額	14,150				14,150	事業実施方法		補助				
						補助率		定額、県1/2				

事業評価

事業名	県産材のあふれる街づくり事業	部局名	農林水産部	課名	県産材活用課	課長名	谷 秀治	
[事業の必要性・要求の背景]								
<p>住宅着工数が減少する中、県産材の利用を拡大するため住宅以外の分野での木造化を進める必要がある。特に、民間施設は施設整備や設計者が木材の利用に意欲的であり、今後の木造化が期待されているが「建設コスト」が高いことが課題になり木造化が進んでいない状況にあるため、商業施設の木造化に対する支援および県産材の木製品導入に対して支援することにより、県産材の普及、需要拡大を図る。</p>								
[受益者]				[想定される受益者数]				
民間施設管理者、設計士、市町				15件				
他県の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・石川県（住宅・店舗等の新築およびリフォーム） 県産材使用量5～15㎡未満：8万円 15㎡以上：15万円 ・熊本県（店舗リフォーム、リノベーション設計費） 上限70万円（設計費50万円、木材費20万円） ・鳥取県（商業施設の新築・リフォーム等） 内装、外装の改修部分 床（水平面）：9,000円/㎡ 壁（垂直面）：7,000円/㎡ 木造施設の建築（内装、外装の改修部分を除く）：30,000円/㎡ 木製用具の設置：補助対象経費の2分の1 ※併用することができる 	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	事業名				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 県産材を活用したふくいの住まい支援事業（役割分担） （本事業） 商業施設や児童施設などにおける県産材利用の拡大 （関連事業） 住宅での県産材での利用を拡大	市町との連携状況	なし					
[事業の評価]								
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点			事業評価			
商業施設や店舗等の見える部分に県産材を使用することにより、県産材の良さと活用の意義を県民に広くPRし、需要拡大を図っている。		民間施設等からの要望に基づく積算により見直し			<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
					<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 7,770
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

新たな木づかいモデル事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	県産材活用課	課長名	谷 秀治	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な産業]			事業 区 分	<input type="checkbox"/> 国庫	■ 実行予算	事業 開始 年度	H29 年度 経過 年数	事業終了 予定年度	H31 年度
関連する県の計画等			政策 [「農」・「林」・「漁」業を意欲と誇りの総合産業へ]				<input type="checkbox"/> 県単	<input type="checkbox"/> 補助金				
[事業目的]												
県産材の新たな利用を拡大するため、公共施設等の室内空間において、新たな利用の提案と普及を図る。												
[事業内容]												
○公共施設等の室内空間における県産材の新たな利用方法の提案と普及PRを委託により実施 ①ボックスinボックスのモデル施工 ②現地説明会の開催 ③パンフレットの作成・配布 ・事業主体 県（委託先：公募により決定）												
[予算額の推移等] （単位：千円）												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移						6,000	6,000	6,000				
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	県産材（A材）の利用量（目標） （実績） （m ³ ）					70,000	72,000	76,000				
活動指標	設置台数（累計：台） （目標） （実績）					2	3	4				
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県					
予算額	6,000			（繰入金） 6,000		事業実施方法	委託					
						補助率	—					

事業評価

事業名	新たな木づかいモデル事業	部局名	農林水産部	課名	県産材活用課	課長名	谷 秀治
[事業の必要性・要求の背景]							
<p>これまで、県産材(A材)は住宅分野での利用がほとんどであり、県産材の需要を拡大するためには、新たな分野での利用を開拓する必要がある。 「ふくいの森林・林業基本計画」においては、住宅分野以外での利用を推進するため、民間企業での利用拡大を図ることとしており、“1企業1木質化運動”を展開しているところである。 今回の取組のボックスinボックスは、商業施設の木造・木質化に加え、公共施設等の室内空間における新たな県産材の利用方法として期待でき、A材需要拡大につなげていく。</p>							
[受益者] 森林組合、製材業者、家具建具業者				[想定される受益者数] 森林組合(10)、製材業者(150)、家具建具業者(60)			
他県の状況	無し	前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)	市町との連携状況	無し				
[事業の評価]							
前年度の実績	実績を踏まえた29年度の変更点			事業評価			
			<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
			<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

ふくい県産材都市圏販路開拓事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	県産材活用課	課長名	谷 秀治	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な産業]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫	■ 実行予算	事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度	H31 年度
関連する県の計画等			政策 [「農」・「林」・「漁」業を意欲と誇りの総合産業へ]				<input type="checkbox"/> 県単	<input type="checkbox"/> 補助金				
[事業目的]												
住宅着工戸数が減少する中、県産材（A材）の新たな需要先の確保のため、人口が多く需要規模が大きい都市圏において新たな販路を開拓し、A材の需要確保と利用拡大を図ります。												
[事業内容]												
<p>販路開拓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業内容：県産材製品の首都圏等における販路開拓のため、大規模建材展への出展、商談会等を実施（県外への出店 6月：大阪、10月：愛知、東京） ・ 事業主体：県（委託先：福井県産材販路拡大協議会） 												
[予算額の推移等] （単位：千円）												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移						8,847	8,847	8,847				
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	都市圏における県産材の 販売量（㎡）					(150)	(300)	(600)				
活動指標	建築・建材展への出展お よび商談数（件）					(20)	(20)	(20)				
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県				
予算額	8,847			(繰入金) 8,847		事業実施方法		委託（福井県産材販路拡大協議会）				
						補助率		—				

事業評価

事業名	ふくい県産材都市圏販路開拓事業	部局名	農林水産部	課名	県産材活用課	課長名	谷 秀治
[事業の必要性・要求の背景]							
<p>都市圏への販売において、現在、県内の製材業者等は流通チャンネルが無い、飛び込みによる販路の確保は容易でない状況にある。 また、会社が小規模零細であることから、営業者を専属的に配置することも難しいことから、県内企業が協議会を設置し、全国の建築・建材を取り扱う商社や大手ビルダー等が一堂に会する展示会に出展し、県産材の販路拡大を図る。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
○製材業者等				○10社			
他県の状況	富山県 : 無し 石川県 : 無し 愛媛県 : H22～ 7,000千円 ・知事によるトップセールス等 5,000千円 ・展示会への出展 2,000千円	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	事業名 (実績)			
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	市町との連携状況	無し	事業名 (役割分担)			
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

県産材モデル建築物展示事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	県産材活用課	課長名	谷 秀治	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な産業]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度	H29 年度
関連する県の計画等			政策 [「農」・「林」・「漁」業を意欲と誇りの総合産業へ]				<input type="checkbox"/> 県単	■ 補助金				
[事業目的]												
<p>県内の森林資源が成熟し県産材の供給増加が見込まれる中、県産材を活用したモデル建築物を整備・展示し、公務店や建築士、一般県民への普及啓発を行い、建築分野における県産材の利用拡大を図る。</p>												
[事業内容]												
<p>・ 県産材の普及・利用拡大のためのモデル建築物の整備に対する支援 補助対象 公募 補助率 1/2 (補助上限：1,300万円)</p>												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移						13,000						
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	県産材(A材)の利用量 (目標) (m ³) 実績					70,000	72,000	76,000				
活動指標	モデル住宅整備数 (目標) (累計：戸) 実績					(1戸)						
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		事業主体		県内団体等 (公募により決定)		
予算額	13,000			(繰入金) 13,000				事業実施方法		補助		
								補助率		1/2 (補助上限額：1,300万円)		

事業評価

事業名	県産材モデル建築物展示事業	部局名	農林水産部	課名	県産材活用課	課長名	谷 秀治
[事業の必要性・要求の背景]							
<p>今後、県内の森林資源が成熟し県産材の供給増加が見込まれる中、その利用を拡大することが不可欠であり、県産材をふんだんに使用したモデル建築物を整備し、多くの県民に対し県産材を使用した建築物の良さを理解してもらう等の普及の場を設け、県産材の利用拡大を図る。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
製材業者、工務店等				10社			
他県の状況	なし	前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	事業名		
				(実績)			
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	市町との連携状況		無し	事業名		
	(役割分担)						
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

公共建築物における県産材利用促進支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	県産材活用課	課長名	谷 秀治	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [元気な産業]			事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H27 年度	事業終了 予定年度	H29 年度
関連する県の計画等		政策	[「農」・「林」・「漁」業を意欲と誇りの総合産業へ]				<input type="checkbox"/> 県単	<input type="checkbox"/> 補助金		経過年数		
			[ふくいの森林・林業基本計画]			<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他					
[事業目的]												
県内の建築士等を対象に、公共施設等の中大規模施設における木造建築設計の技術を習得する養成講座（「ふくいの木づくり建築塾」）を実施し、木造公共施設等への県産材の利用促進を図る。												
[事業内容]												
○「ふくいの木づくり建築塾」（木造建築設計技術者スキルアップ講座）5日間												
【講義内容】												
・座 学：木質材料の加工技術、構造設計、デザイン、耐震、防火・耐火設計												
・現地研修：伐採現場、製材所、公共木造建築物、木材の強度に関する実験												
【対象者】												
・建築士の資格を持つ県産材住宅コーディネーター 80名												
・県市町の建築主事等 90名												
・建築士の資格を持つ建築士会・建築士会事務所協会 100名 ※3年間で約270名を養成する												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移				1,183	1,063	1,062			H28:実態に併せ講師の回数の見直し H29:会場使用料を見直し			
2月現計予算額の推移				1,183	1,063							
決算額の推移				1,183								
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	木づくり建築塾受講 (人)	(目標)		(90)	(90)	(90)			県市町建築担当者 90名 建築士 180名 計270名			
		実績		90	90							
活動指標	木づくり建築塾の開催 (日)	(目標)		(5)	(5)	(5)			建築塾の開講日数			
		実績		5	5							
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県				
予算額	1,062	531			531	事業実施方法		委託（（一社）福井県建築士事務所協会）				
						補助率		—				

事業評価

事業名	公共建築物における県産材利用促進支援事業	部局名	農林水産部	課名	県産材活用課	課長名	谷 秀治
[事業の必要性・要求の背景]							
<p>平成22年度に公共建築物木材利用促進法が施行され、県でも平成23年度に福井県木材利用基本方針を制定し公共建築物での県産材利用を促進しているが、これまでの鉄骨造や鉄筋コンクリート造を主体とした建築方式の結果、中大規模建築物での木造設計を熟知した建築士が不足し、県内の公共建築物の木造化率も全国に比べ低くなっている。</p> <p>そのため、県内の建築士等を対象に、公共施設等の中大規模施設における木造建築設計の技術を習得する養成講座（「ふくいの木づくり建築塾」）を実施し、木造公共施設等への県産材の利用促進を図る。</p>							
[受益者] 建築士等				[想定される受益者数] 270人（3ヶ年）			
他県の状況	石川県：なし 富山県：なし ※広島県 名称：「ひろしま木造建築塾」 対象：建築士 20名 日数：4日間 内容：中大規模木造建築物の設計に必要な構造、防耐火等設計の講義	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 県産材のあふれる街づくり事業 （役割分担） 民間施設（木造化支援）の構造設計への支援対象者を「ふくいの木づくり建築塾」修了者とし、中大規模木造施設の建築を促進	市町との連携状況	市町が発注する設計委託において、建築塾修了者の有無を指名業者の選考基準とするよう働きかけを行う。				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
委託先である（一社）福井県建築士事務所協会と連絡を密にとり、スムーズな建築塾の講座を実施した結果、予定どおり90名の受講者を確保。		会場使用料の見直しによる縮減		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 1
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

間伐材等安定供給促進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	農林水産部	課名	県産材活用課		課長名	谷 秀治
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [元気な産業]			事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H15 年度	事業終了 予定年度	H31 年度
関連する県の計画等		政策	[「農」・「林」・「漁」業を意欲と誇りの総合産業へ]				<input type="checkbox"/> 県単	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金		経過年数		
			[ふくいの森林・林業基本計画]			<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他		15 年			
[事業目的]												
間伐および間伐材の搬出を促進するための林業機械等を導入し、労働生産性の向上および間伐材生産量の増加を図る。												
[事業内容]												
<p>○間伐材搬出促進のための林業機械等の整備</p> <p>①補助対象者 森林組合、生産森林組合、林業事業者等</p> <p>②補助内容 林業機械の導入経費に対する支援</p> <p>③補助要件 ㊦森林経営計画の認定を受けている者であって、概ね100ha以上の団地を設定していること</p> <p>④補助率 ㊧5,000㎡以上の素材生産量を達成できる計画を有し、地域の原木安定供給対策のための協議会等に参画もしくは参画者と連携していること</p> <p>㊨4.5/10(国庫), ㊩1/3(国庫)</p>												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移						13,770						
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	県全体の間伐材生産 (㎡)	(目標)	(72,000)	(90,000)	(110,000)	(113,000)	(128,000)	(134,000)	(140,000)	ふくいの森林・林業基本計画 (平成31年度に14万㎡)		
		実績	72,561	94,786	122,089							
活動指標		(目標)										
		実績										
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		森林組合、生産森林組合、林業事業者等				
予算額	13,770	13,770				事業実施方法		補助				
						補助率		4.5/10または1/3				

事業評価

事業名	間伐材等安定供給促進事業	部局名	農林水産部	課名	県産材活用課	課長名	谷 秀治	
[事業の必要性・要求の背景]								
<p>県内の人工林資源は、毎年約80万m³成長しているが、その利用の現状は12万m³となっており、また、搬出間伐の労働生産性は約3m³/人日と、先進地である九州地方の4m³/人日と比べて低い状況にある。このことから、高性能林業機械等の導入に対する支援を実施し、労働生産性の向上および間伐材生産量の増加を図る。</p>								
[受益者]				[想定される受益者数]				
○森林所有者等				○約14,000戸				
他県の状況	全ての県において、国庫補助事業（森林・林業再生基盤づくり交付金）を活用した同様の補助事業を実施している。			前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)			
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)			市町との連携状況	無し			
[事業の評価]								
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点			事業評価			
					<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
					<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

林業担い手確保・定着事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	県産材活用課	課長名	谷 秀治	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [元気な産業]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫	■ 実行予算	事業 開始 年度	H27 年度	事業終了 予定年度	H29 年度
関連する県の計画等		政策 [福井から人材育成]			<input type="checkbox"/> その他		■ 補助金	経過年数		3 年		
[事業目的]												
都市圏での林業への就業相談会や体験研修を行い、県外からの新規就業者の増加を図る。												
[事業内容]												
都市圏でのU・Iターン者を対象とした就業相談会の開催 就業希望者に対する体験研修会の実施 Iターン就労研修生に奨励金を給付（600千円／年を2年以内）※研修終了後5年以上の就業が条件												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移				4,137	3,650	3,650			H28: 広告料の見直し			
2月現計予算額の推移				4,137	2,350							
決算額の推移				1,570								
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	新規林業就業者数(人)			(40)	(40)	(40)			年間40名(4年間で180名)政策合意			
	(目標)			40								
活動指標	奨励者の給付者数(人)			(5)	(5)	(5)						
	(目標)			2	3							
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県、Iターン就労研修生					
予算額	3,650				3,650	事業実施方法	直営(委託)、補助(奨励金)					
						補助率	定額					

事業評価

事業名	林業担い手確保・定着事業	部局名	農林水産部	課名	県産材活用課	課長名	谷 秀治	
[事業の必要性・要求の背景]								
<p>林業事業体における労働力の減少が進む中、都市圏におけるU・Iターン者や林業の就職希望者に対する就業相談会や体験研修を行い、県外からの新規就業者を呼び込み、本県の林業の担い手確保・定着を図る。</p>								
[受益者]				[想定される受益者数]				
就業希望者、新規就業者				17名（就業者12名、新規就業者5名）				
他県の状況	他県での事業なし			前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）			
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 ふくい林業カレッジ研修事業 （役割分担） 林業担い手確保・定着事業において実施する就業説明会や林業体験会を通じて、林業カレッジ研修事業における定員を確保する。			市町との連携状況	なし			
[事業の評価]								
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点			事業評価			
都市圏でのU・Iターン者を対象とした就業相談会の開催や就業希望者に対する体験研修会の実施により、本県の林業の担い手確保・定着が図られた。		なし			<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
					<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

ふくい林業カレッジ研修事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	県産材活用課	課長名	谷 秀治	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な社会]			事業 区分	■ 国庫	■ 実行予算	事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度	H31 年度
関連する県の計画等		政策 [福井から人材育成]			□ 県単		■ 補助金	□ その他				
[事業目的]												
「ふくい林業カレッジ」を設立し、就業前の若い世代等に森林・林業の専門知識などを習得させることにより、将来の福井の林業を担う人材を育成する。												
[事業内容]												
<p>【森の担い手育成コース】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 林業就業を希望する新卒者等に対し、森林・林業の知識や国・県の施策などの座学研修、チェーンソー取扱・クレーン運転技能講習などの資格習得研修、現場で技術を学ぶインターンシップ等を実施 ・ 研修期間は1年（200日）で定員は10名 ・ 研修生には国の「緑の青年就業準備給付金」により給付金を給付（年間最大150万円） 												
[予算額の推移等] （単位：千円）												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移					5,073	25,751	25,751	25,751	H29: 研修生増のより委託料の増加			
2月現計予算額の推移					20,860							
決算額の推移												
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	新規林業就業者数	(目標)		(40)	(40)	(40)	(50)		年間40名（4年間で180名）政策合意			
		実績		40								
活動指標	林業カレッジ受講者	(目標)			(5)	(10)	(10)	(10)				
		実績			9							
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県				
予算額	25,751	20,375			5,376	事業実施方法		委託、補助				
						補助率		定額				

事業評価

事業名	ふくい林業カレッジ研修事業	部局名	農林水産部	課名	県産材活用課	課長名	谷 秀治																			
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>林業の新規就業者については、他産業からの転職者などが中心であり、新卒者など若い世代の就業が少ない。また、現在の「緑の雇用」の研修制度は現場作業の技術習得を目的としており、将来の林業の中心となるリーダーの養成が進んでいない。 住宅での県産材活用に向け木材の知識や特性を知る大工が少なくなっている。</p>																										
<p>[受益者]</p> <p>就業希望者、新規就業者</p>				<p>[想定される受益者数]</p> <p>10名</p>																						
他県の状況	平成28年度に全国で14府県が開講。その他複数県が検討中。			前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)																					
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 林業担い手確保・定着事業 (役割分担) 関連事業で県外の林業就業を希望するUIターン者を確保し、林業カレッジで育成を図る。			市町との連携状況	市町のと連携なし																					
<p>[事業の評価]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 35%;">前年度の実績</th> <th style="width: 30%;">実績を踏まえた29年度の変更点</th> <th colspan="3" style="width: 35%;">事業評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3"> <p>【H28年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修生 9名 ・研修期間 H28.6～H29.3 (約200日、1,200時間) </td> <td rowspan="3" style="text-align: center; vertical-align: middle;">なし</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 拡充</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 縮減</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 終期の見直し</td> <td style="text-align: center;">見直し額</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 休止</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 完了</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 整理統合</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> その他</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>								前年度の実績	実績を踏まえた29年度の変更点	事業評価			<p>【H28年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修生 9名 ・研修期間 H28.6～H29.3 (約200日、1,200時間) 	なし	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	
前年度の実績	実績を踏まえた29年度の変更点	事業評価																								
<p>【H28年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修生 9名 ・研修期間 H28.6～H29.3 (約200日、1,200時間) 	なし	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額																					
		<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了																						
		<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他																						

間伐材搬出拡大事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	県産材活用課	課長名	谷 秀治	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠 ビジョン	[元気な産業]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H24 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度	H29 年度
関連する県の計画等			[ふくいの森林・林業基本計画]									
[事業目的]												
間伐対象林において、間伐未実施林を含めた積極的な搬出間伐を行うに当たり、間伐材の搬出に対する必要経費の支援により、間伐材の搬出拡大を図る。												
[事業内容]												
○間伐材の搬出に対する支援 ①補助対象者 福井県間伐材等共同出荷組合 ②補助内容 間伐材の搬出において、採算が合わないB, C材（発電用を除く）に対して必要経費を支援 ③補助率 定額（1,700円以内/m ³ ）												
[予算額の推移等] （単位：千円）												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移		70,700	76,900	47,600	51,000	56,100			H28、29：計画量による増額			
2月現計予算額の推移		70,700	65,680	47,600	51,000							
決算額の推移		70,700	65,680	47,600								
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	県全体の間伐材生産 (m ³)	(目標)		(111,000)	(113,000)	(128,000)	(134,000)	(140,000)	ふくいの森林・林業基本計画（平成31年度に14万m ³ ）			
		実績	75,261	94,786	122,089	-						
活動指標	(発電用を除く)BC材 の間伐材生産量(m ³)	(目標)		(28,000)	(30,000)	(38,000)	(43,000)	(48,000)				
		実績	49,049	28,569	28,000	-						
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	福井県間伐材等共同出荷組合					
予算額	56,100				56,100	事業実施方法	補助					
						補助率	定額（1,700円/m ³ 以内）					

事業評価

事業名	間伐材搬出拡大事業	部局名	農林水産部	課名	県産材活用課	課長名	谷 秀治
[事業の必要性・要求の背景]							
<p>森林資源が利用可能な時期を迎えつつある中、適正な森林施業を確実に実施しながら、資源としての木材利用を推進していくことが重要となっている。 また、本県のB材需要先の集成材や合板の生産工場、C材需要先の土木資材や木粉生産工場は、いずれも大口の需要先であり、これらに対し、安定的な供給を図るため間伐未実施林を含めた積極的な搬出を行う必要がある。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
○林業事業者				○35事業者			
他県の状況	富山県 : 事業費4,760千円 (850円/m ³ 集材経費のみ対象) 石川県 : 無し 茨城県 : 事業費22,500千円 (1,500円/m ³) 神奈川県 : 事業費237,030千円 (2,000~13,500円/m ³) 熊本県 : 事業費125,960千円 (1,700~2,000円/m ³) ほか * 他県の状況の公表の可否については未確認	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)	市町との連携状況	なし				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
間伐材の搬出において、採算が合いにくいB,C材に対して必要な経費を支援することにより、大口の需要先に対して安定供給が図られている。		なし		<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

木質バイオマス発電用燃料供給拡大支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	県産材活用課	課長名	谷 秀治	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な産業]			事業 区 分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度	H29 年度
関連する県の計画等			政策 [「農」・「林」・「漁」業を意欲と誇りの総合産業へ]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金				
			[ふくいの森林・林業基本計画]				<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他				
[事業目的]												
木質バイオマス発電への燃料の安定供給を図るため、低コスト生産技術を習得し、効率的、安定的な供給が図られるまでの間、間伐材（C材）の収集・運搬にかかる必要経費の支援を行い、間伐材の搬出拡大を図る。												
[事業内容]												
○事業内容・補助率等 間伐材（C材）の収集・運搬にかかる経費に対する支援 単 価： 1,700円/㎡（定額） 搬出量： 63,000㎡												
[予算額の推移等] （単位：千円）												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移				107,100	107,100	107,100						
2月現計予算額の推移				107,100	107,100							
決算額の推移				107,100								
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	県全体の間伐材生産量（目標）			(111,000)	(113,000)	(128,000)	(134,000)	(140,000)	ふくいの森林・林業基本計画（平成31年度に14万㎡）			
	実績	75,261	94,786	122,089								
活動指標	発電用燃料供給量（目標）			(63,000)	(63,000)	(63,000)						
	実績			63,003								
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	福井県木質バイオマス燃料安定供給協議会					
予算額	107,100				107,100	事業実施方法	補助					
						補助率	定額（1,700円/㎡以内）					

事業評価

事業名	木質バイオマス発電用燃料供給拡大支援事業	部局名	農林水産部	課名	県産材活用課	課長名	谷 秀治
[事業の必要性・要求の背景]							
<p>森林資源が利用可能な時期を迎えつつある中、間伐材の搬出等に積極的に取り組んでいるが、C材については林内にそのまま放置された状態であり、これらの有望な資源が有効に活用されていない状況にある。</p> <p>平成24年7月から「再生産可能エネルギーの固定価格買取制度」が開始されたことにより、木質バイオマスの一層の活用が求められているが、その収集・運搬等に経費が嵩むなど多くの課題を有している。</p> <p>このため、低コスト生産技術を習得し、効率的、安定的な供給が図られるまでの間、木質バイオマス発電への燃料の安定供給に対する支援を行うことにより、木質バイオマスの利活用を図るとともに森林・林業・木材産業の振興を図る。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
森林所有者				6,000人(2,000人/年)			
他県の状況	富山県：3,000/m ³ 石川県：無し 上記の他、10県（山形県、静岡県、鳥取県等）が支援実施中			前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 木質バイオマス発電事業化支援事業 (実績) 施設整備に伴う支援として、燃料調達への支援（国庫補助）を行い、約45,000m ³ の発電用燃料を調達		
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)			市町との連携状況	なし		
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
木質バイオマス発電への燃料供給に対する支援を行うことにより、木質バイオマスの利活用を図るとともに森林・林業・木材産業の振興が図られた。		変更点なし		<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

コミュニティ林業支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	県産材活用課	課長名	谷 秀治	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な産業]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫	■ 実行予算	事業 開始 年度	H22 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度	H31 年度
関連する県の計画等			政策 [「農」・「林」・「漁」業を意欲と誇りの総合産業へ]				<input type="checkbox"/> 県単	■ 補助金				
[事業目的]												
集落を単位とした組織化を図ることにより、集落の所有者が協力しながら、計画的・効率的な木材生産を行い、山ぎわの景観保全など総合的に森林整備を促進する。												
[事業内容]												
<p>1 組織づくりへの支援 地域木材生産組合の設立、木材生産計画の策定（森林の簡易な評価、所有者の意向把握、経費の精算方法の取り決め、川下との出荷協定など） 合意形成活動（木材生産計画策定に向けた合意形成等）への支援</p> <p>2 基盤づくりへの支援 施設整備（伐出した木材をストック、選別するための林内土場の設置等）への支援 森林整備（景観の向上や獣害対策のために行う人工林の下枝払い等）への支援 作業道管理（既設作業道の管理等）への支援</p>												
[予算額の推移等] （単位：千円）												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移		14,177	14,177	28,174	28,174	28,174	28,174	28,174	設立集落数 H24：10、25：10、H26：15、H27：20			
2月現計予算額の推移		14,177	21,177	28,174	29,104							
決算額の推移		14,177	21,166	27,229								
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	県全体の間伐材生産量 (m ³)	(目標)			(111,000)	(113,000)	(128,000)	(134,000)	(140,000)	ふくいの森林・林業基本計画（平成31年度に14万m ³ ）		
		実績	75,261	94,786	122,089							
活動指標	設立集落（箇所）	(目標)	(10)	(10)	(20)	(20)	(20)	(20)	(20)	20箇所/年		
		実績	10	15	20							
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		各集落に設立された木材生産組合				
予算額	28,174				28,174	事業実施方法		補助				
						補助率		定額（1,400千円/集落）				

事業評価

事業名	コミュニティ林業支援事業	部局名	農林水産部	課名	県産材活用課	課長名	谷 秀治	
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>県内の森林資源が利用可能な時期を迎える中、林業を再生するため、「木を伐り、木を使う」取組を強化していく必要がある。 このため、集落を単位とした新たな木材生産システムとして、森林所有者が協力しながら計画的に木材生産を実施するコミュニティ林業を推進し、県内全体の間伐や木材生産量の拡大を図っていく。</p>								
<p>[受益者]</p> <p>木材生産組合</p>				<p>[想定される受益者数]</p> <p>20</p>				
他県の状況	富山県：なし 石川県：なし （福井県独自の取り組みであり、全国でも先進事例であるため、他県での事例はなし）			前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）			
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （役割分担）			市町との連携状況	なし			
<p>[事業の評価]</p>								
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点			事業評価			
集落が一体となった地域木材生産組合が新たに20組合設立され、設立され、今後、計画的・効率的な木材生産をはじめとする森林整備が期待できる。		なし			<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
					<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	